



Infectious Diseases Weekly Report City of Kita

感染症発生動向調査／東京都北区感染症週報

2012年36週（平成24年9月3日～平成24年9月9日）

東京都北区感染症情報センター 電話 03 (3919) 3102

東京都北区では、東京都北区感染症発生動向事業実施要綱を定め、感染症法に基づく感染症の情報の収集、整理、分析及び情報の公開等を行っています。

東京都北区感染症週報では、感染症発生動向事業に基づき最新の感染症情報を公開をしています。

東京都及び厚生労働省による集計分については下記のインターネットのホームページでご覧になれます。

○東京都感染症情報センターのホームページアドレス

<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/weekly/index-j/>

○厚生労働省／国立感染症研究所感染症情報センターのホームページアドレス

<http://www.nih.go.jp/niid/ja/idwr-dl.html>

全数報告感染症及び定点感染症(週報告)

I 全数報告感染症(週別)

対象疾患	2011年	2012年							累計
	累計	30週	31週	32週	33週	34週	35週	36週	
(二類感染症) 結核	138	1	2	2	1	2	3	0	58
(三類感染症) 腸管出血性大腸菌感染症	3	0	1	0	1	0	0	0	6
(三類感染症) 細菌性赤痢	0	0	0	0	0	0	0	1	3
(三類感染症) 腸チフス	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(四類感染症) A型肝炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(四類感染症) E型肝炎	0	0	0	0	0	0	0	0	1
(四類感染症) レジオネラ症	1	0	0	0	0	0	0	0	1
(四類感染症) レプトスピラ症	1	0	0	0	0	0	0	0	0
(五類感染症) アメーバ赤痢	1	0	0	0	0	0	0	0	1
(五類感染症) 後天性免疫不全症候群	6	0	0	0	0	0	0	0	2
(五類感染症) 梅毒	0	0	0	0	0	0	0	0	1
(五類感染症) 麻しん	4	0	0	0	0	0	0	0	0
(五類感染症) 風しん	0	2	1	1	0	1	0	0	8

II 直近4週間の定点感染症報告数(週報告)

対象疾患	※定点医療機関数	2012年							
		33週		34週		35週		36週	
		報告数	報告数／定点	報告数	報告数／定点	報告数	報告数／定点	報告数	報告数／定点
RSウイルス感染症	7	0	0.00	0	0.00	0	0.00	2	0.29
咽頭結膜熱	7	0	0.00	2	0.29	4	0.57	8	1.14
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	7	0	0.00	3	0.43	3	0.43	5	0.71
感染性胃腸炎	7	3	0.43	17	2.43	30	4.29	19	2.71
水痘	7	0	0.00	1	0.14	1	0.14	3	0.43
手足口病	7	2	0.29	6	0.86	1	0.14	4	0.57
伝染性紅斑	7	0	0.00	0	0.00	1	0.14	1	0.14
突発性発しん	7	1	0.14	2	0.29	8	1.14	4	0.57
百日咳	7	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00
ヘルパンギーナ	7	2	0.29	14	2.00	6	0.86	3	0.43
流行性耳下腺炎	7	1	0.14	1	0.14	0	0.00	0	0.00
川崎病(注1)	7	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00
不明発しん症(注1)	7	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00
インフルエンザ(注2)	11	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00
急性出血性結膜炎	1	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00
流行性角結膜炎	1	0	0.00	0	0.00	1	1.00	0	0.00

(注1) 不明発しん症、川崎病は東京都が独自に指定する疾患。

(注2) 鳥インフルエンザ感染症を除く。

Ⅲ 概況

■全数報告感染症

第36週は細菌性赤痢1件。その他の感染症の発生の届出はなし。

■風しん

東京都での風しん患者が急増しており、7月12日に「都内における風しん患者の急増について」のプレス発表をいたしました。

北区でも、2012年の合計は8件となっています。今後の流行の可能性が考えられますので、予防対策に万全を期してください。

■感染性胃腸炎

北区での発生は、第35週4.29から第36週2.71と発生が続いています。家庭、学校及び施設等での手洗い等の感染予防対策を万全を期してください。

●感染性胃腸炎の予防対策 <http://www.city.kita.tokyo.jp/docs/service/620/062005.htm>

■その他の定点報告感染症

ヘルパンギーナ、水痘、手足口病、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、手足口病及び突発性発しんの発生がみとめられますが、特異な発生とはなっていません。

Ⅳ 医療機関からのコメント

- （王子地区）目立った感染症はありません。

Ⅴ 注意情報・お知らせ

■都内における風しんの流行について

本年1月より近畿地方にて患者の報告数が増加していました。都内でも7月より患者数が急増しており、注意喚起のプレス発表をしています。予防対策等に万全を期すようお願いいたします。

●東京都プレス発表 <http://www.metro.tokyo.jp/INET/OSHIRASE/2012/07/20m7cb00.htm>

■結核予防週間

結核は、現在も毎年約2万5千人の方が新たに診断され、治療をしている日本の重大な感染症です。

厚生労働省では、毎年9月24日～30日を「結核予防週間」と定めて、結核に関する正しい知識の普及啓発を図ることとしています。

北区は、全国に比べ罹患率の高い自治体の一つで、本年の登録者数は第35週までに58件となっています。

区内での周知ポスターやパンフレット等を配布するとともに、講演活動を通して、結核予防の大切さをお伝えしています。

■インフルエンザ、感染性胃腸炎の疫学調査の開始について

2012-13年シーズンのインフルエンザ及び感染性胃腸炎の各種サーベイランスが第35週より開始されます。情報の解析、集積を行うことにより、平常時のデータと比較することで、流行規模や病原性等を判断する材料とされます。

東京都全域で集約、分析され、随時、東京都のホームページで公開される予定です。

■新型インフルエンザ対策行動計画の改正

国は9月20日の新型インフルエンザ対策閣僚会議において新たな「新型インフルエンザ対策行動計画」を決定しました。

今後、具体的なガイドライン及び東京都及び北区における対策方針が策定されます。

適時、ホームページにて公開していきます。

■麻しん

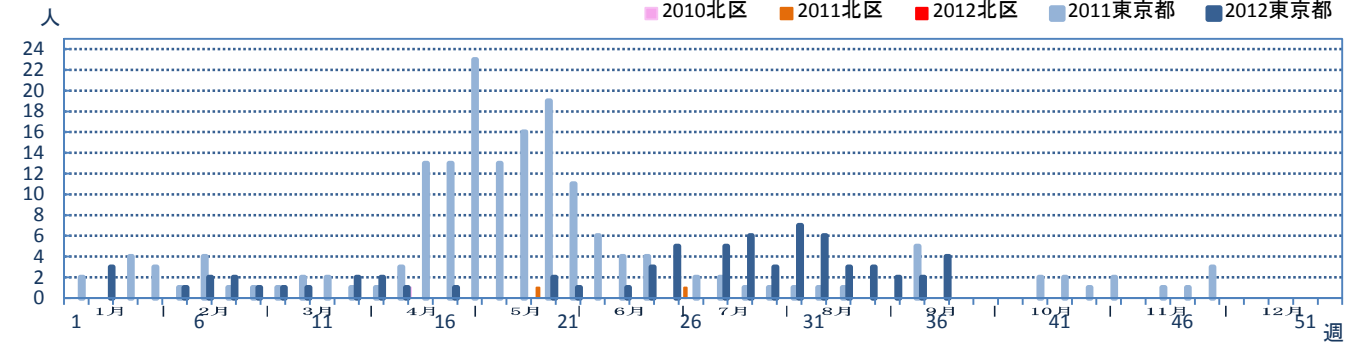
国では、麻しん排除計画を策定し、2012年までの排除達成を進めています。麻しんの定期予防接種の対象者で未接種の方は、できるだけ早くワクチン接種を受けましょう。詳しくは、下記のホームページをご覧ください。

●予防接種一覧 <http://www.city.kita.tokyo.jp/docs/service/167/016751.htm>

VI 感染症別グラフ

VI-1 全数報告感染症

■ 麻疹

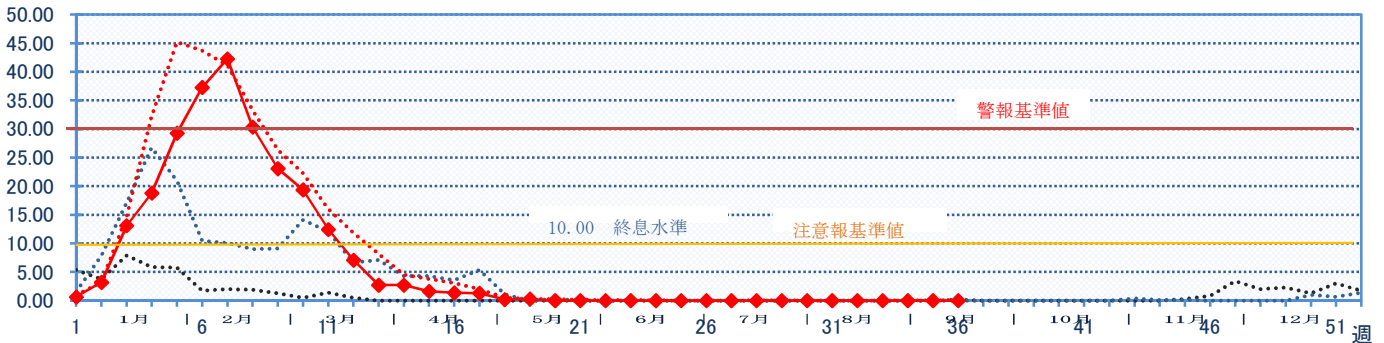


VI-2 内科定点疾患

■ インフルエンザ

定点医療機関あたり報告数

2010北区 2011北区 2012北区 2012東京都

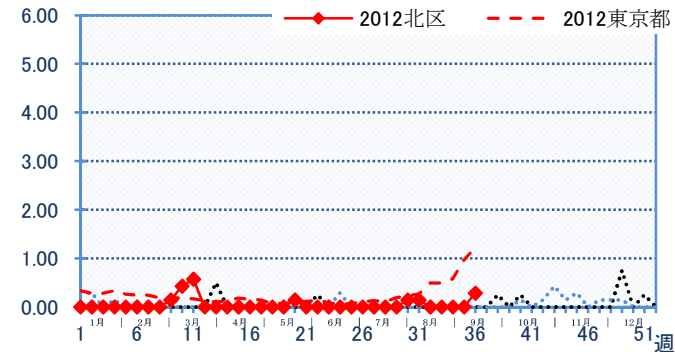


VI-3 小児科定点

■ RSウイルス感染症

定点医療機関あたり報告数

2010北区 2011北区 2012北区 2012東京都



■ 咽頭結膜熱

定点医療機関あたり報告数

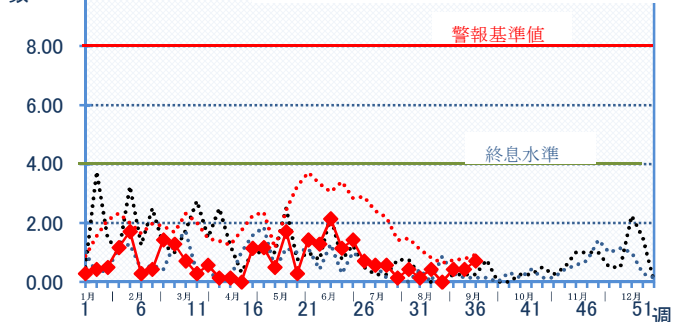
2010北区 2011北区 2012北区 2012東京都



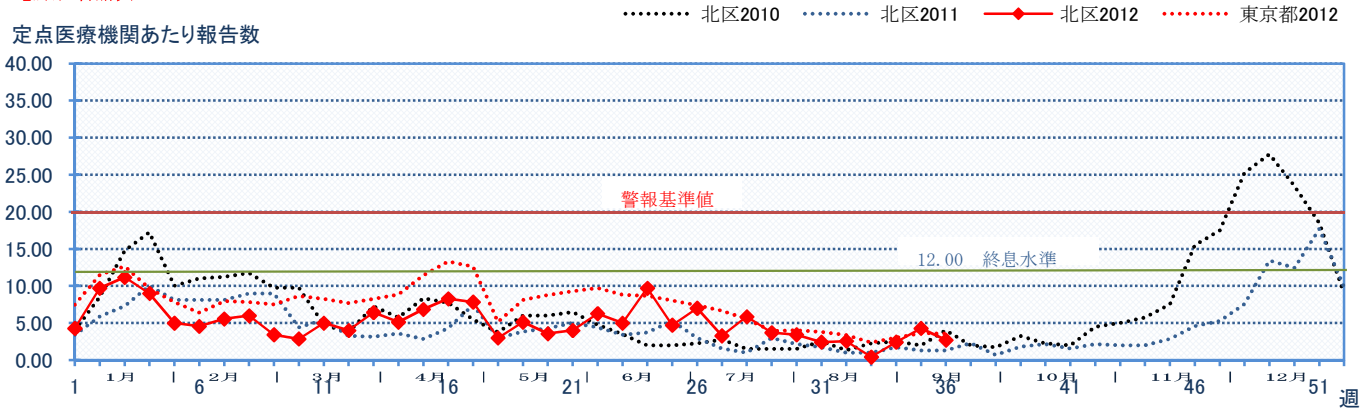
■ A群溶血性レンサ球菌

定点医療機関あたり報告数

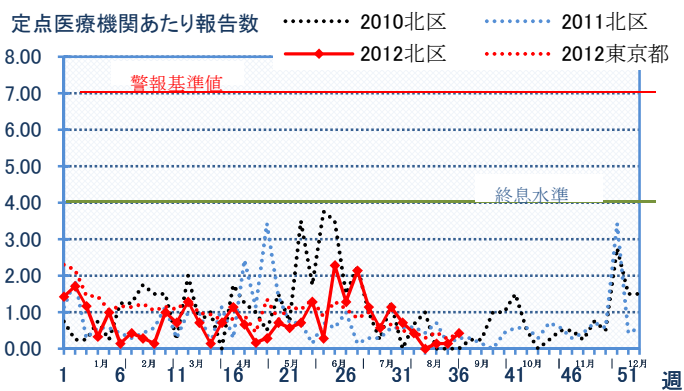
2010北区 2011北区 2012北区 2012東京都



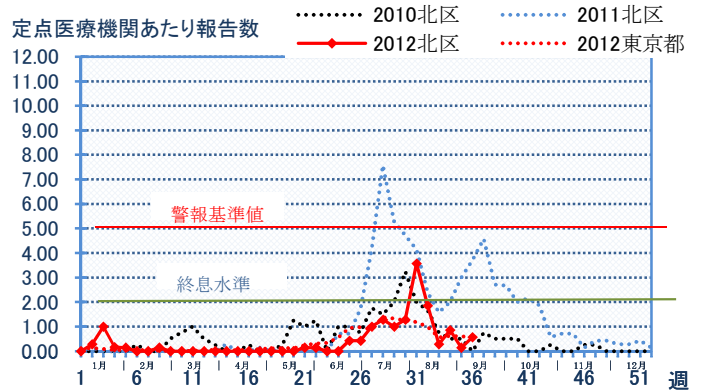
■ 感染性胃腸炎



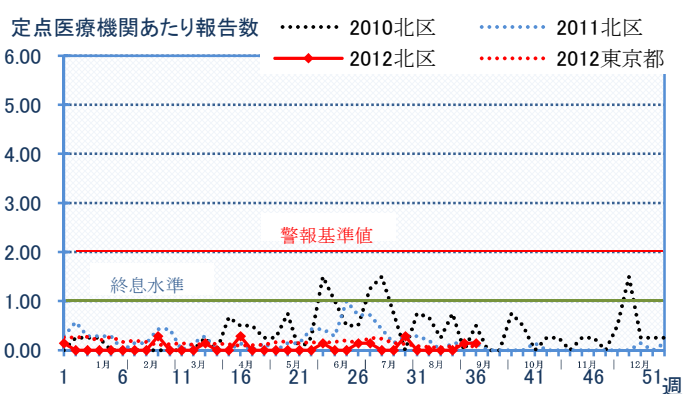
■ 水痘



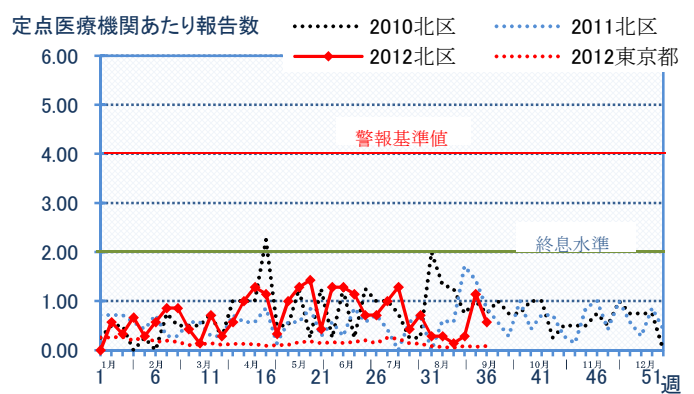
■ 手足口病



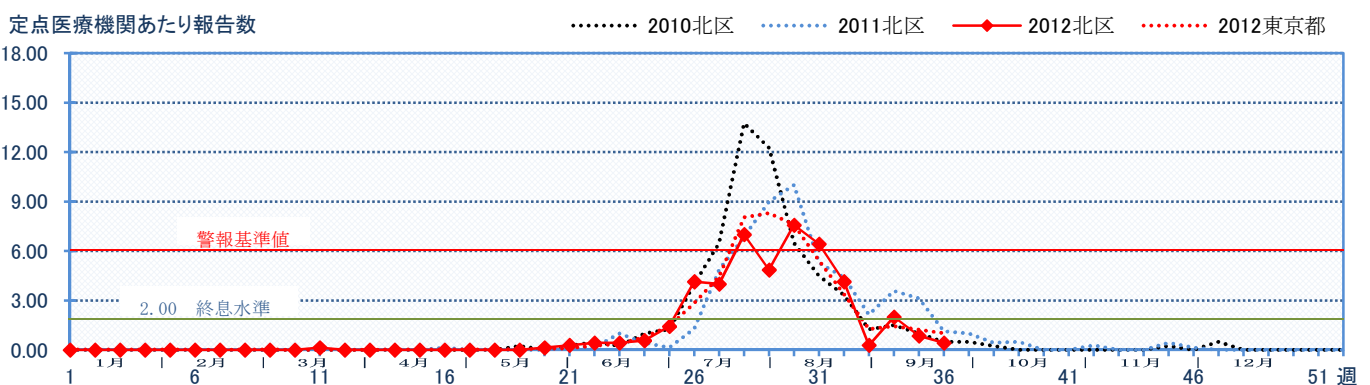
■ 伝染性紅斑



■ 突発性発しん

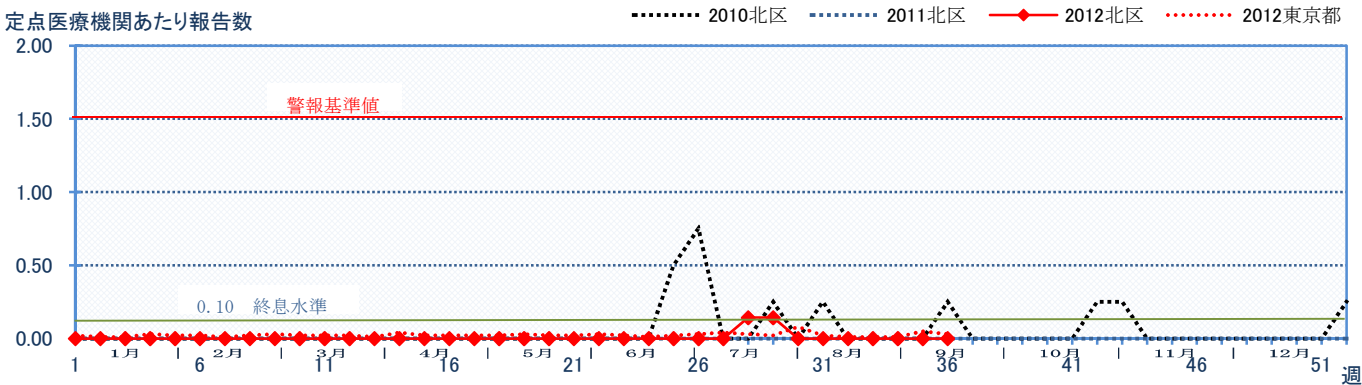


■ ヘルパンギーナ



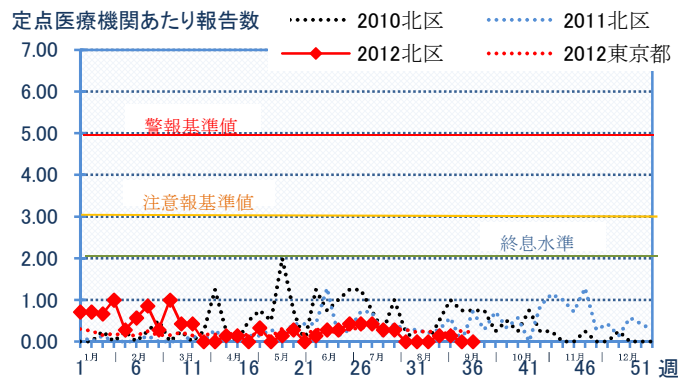
■百日咳

定点医療機関あたり報告数



■流行性耳下腺炎

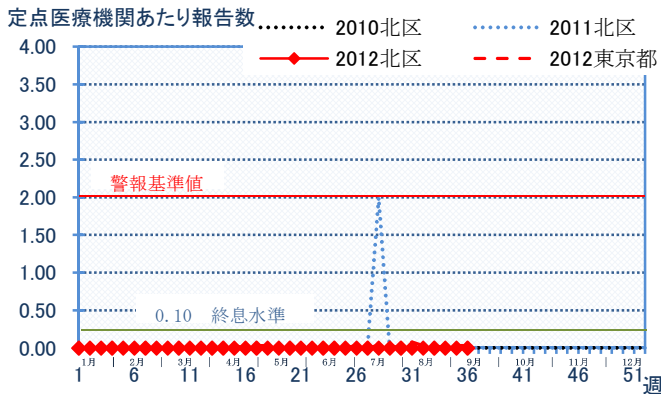
定点医療機関あたり報告数



VI-4 眼科定点

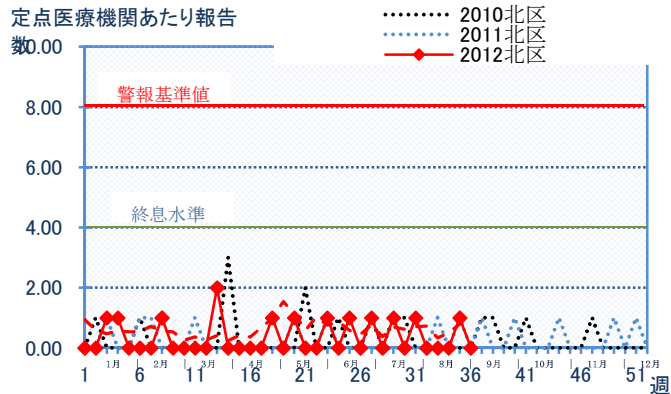
■急性出血性結膜炎

定点医療機関あたり報告数



■流行性角結膜炎

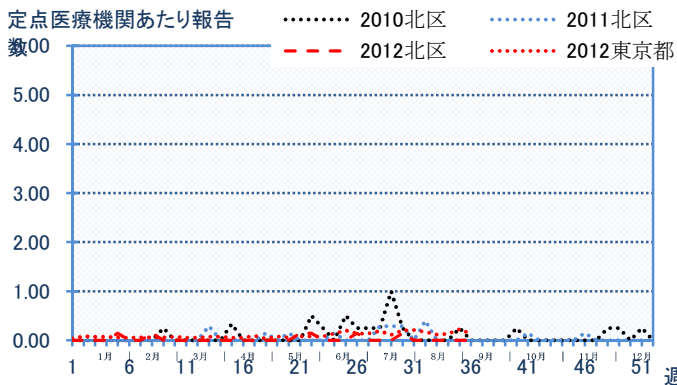
定点医療機関あたり報告数



VI-5 東京都独自指定疾患

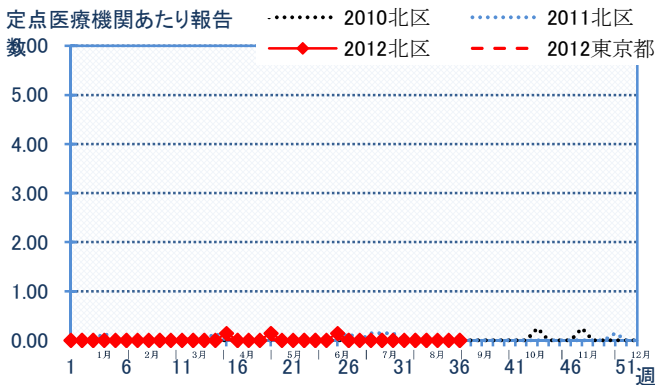
■不明発しん症

定点医療機関あたり報告数



■川崎病

定点医療機関あたり報告数



定点感染症(月報告)

定点報告感染症のうち、月報告の感染症である以下の性感染症については、該当月の結果は翌月始めに報告されるため、前月までが掲載されています。

月報告がされた段階で、適宜更新いたしますので、該当週をご参照ください。

※2012年9月分は2012年第40週にて公開予定です。

I 直近4ヶ月間の性感染症報告数

対象疾患	定点医療機関数	2012年							
		5月		6月		7月		8月	
		報告数	報告数／定点	報告数	報告数／定点	報告数	報告数／定点	報告数	報告数／定点
性器クラミジア感染症	1	0	0.00	0	0.00	1	1.00	1	1.00
性器ヘルペスウイルス感染症	1	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00
尖圭コンジローマ	1	1	1.00	0	0.00	1	1.00	0	0.00
淋病感染症	1	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00
トリコモナス症(注)	1	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00
梅毒様疾患(注)	1	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00

(注3) トリコモナス症、梅毒様疾患は東京都が独自に指定する疾患。

II 過去12カ月の性感染症報告グラフ

